



みなみ 園だより 6がつ

令和5年6月1日
目黒区立南保育園園長

梅雨入りしそうな天気になってきましたが、雨が降っていないときをねらい子どもたちは外にでて遊ぶことが大好きです。園庭のはじっこの方に後ろ姿のしゃがみこんだ子どもの姿がよくあります。しゃがみこんで真剣に何をしているのかというと、虫探しです。ある日、事務所で仕事をしていると、事務所側の外テラスから「園長先生」と声がしました。振り向くと、2歳児クラスの子どもの手の平に何かを大事にのせて見せにきてくれました。「なにかな」と手の中をのぞくと、小さなダンゴムシが丸まっていた。「ねんねしてるんだよ」と教えてくれました。「ほんとだね。手の中があったかくて気持ちよくて寝てるのかな」と小さな声で言うと、「うふふ」とかわいく小さく笑います。すると、少しダンゴムシが開き始めてきました。「あっ、起きたよ」と見守ります。「ほんとだ。起きたね」と一緒に見守ると、その子の腕のほうへ元気に上り始めていきました。小さな子どもが小さな虫を愛おしく、大切に扱おうとする姿に豊かな心の育ちを感じました。

今年度も5歳児クラスが田んぼ作りや田植えを行い、各クラスが夏野菜の苗を植えました。育てていく過程の中で、子どもたちが何を感じるか、何を考えているのか、保育士も感じ考え保育していきたいと思えます。

健診

歯科検診	全園児
耳鼻科検診	3・4・5歳児
眼科検診	全園児

今月の行事予定

歯磨き指導 (3・4・5歳児)
5歳児クラス懇談会
4歳児クラス懇談会
1歳児クラス懇談会
みなみまつり (3・4・5歳児)

避難訓練 身体計測



6月4日～10日は歯と口の健康週間です。

乳歯は永久歯に比べてエナメル質が薄く、やわらかい歯のため、むし歯になりやすいです。むし歯を放置すると永久歯の歯並びが悪くなる、むし歯になりやすい口腔環境になると考えられています。

乳歯には食べ物を噛むだけでなく、味覚の発達や言葉の発音を促す重要な役割があります。

“赤ちゃん時代の歯磨きが生涯の口内環境を左右する”と言われるように、乳幼児期の歯磨きは、むし歯予防以外に、今後の歯磨きの習慣を身につけるとい意味でとても重要です。



保育士：「牛乳飲むと大きくなるんだよ」
(おやつの時の会話にて)
子ども：「飲まなかったら小さくなっちゃうよ」

つぶやき (3歳児クラス)

(ぶるるっと音が)
保育士：「インターフォンが混線してるみたい」
子ども：「温泉？」
保育士：「温泉じゃなくて混線だよ」
子ども：「温泉って気持ちいいよね」

特集

今年度も子どもたちと一緒に栽培活動に取り組んでいきます。「何を栽培しようかな」と、いろいろ考えて野菜や花を選びました。

0歳児 トマト・きゅうり（2階テラス）

園の給食でなじみ深いトマトときゅうりを2階のテラスで育てています。テラスで遊んでいて野菜に気づいた子どもが寄ってきました。プランターにつかまり立ちして葉を指でつつきます。保育士が「トマトだよ」「こっちはきゅうり」と声をかけると不思議そうに見ています。これらの野菜の生長を実際に触れながら一緒に楽しんでいこうと思います。



1歳児 トマト・キュウリ（2階テラス）

プランターの土を柔らかくしていると、子どもたちが集まってきます。「ここは、トマトのお家になるんだよ」「こっちは、キュウリのお家」と話すと「トマト？キュウリ？」と話しています。苗を植える姿に興味深く見つめているので「お花が咲いてトマトが出来るんだよ」「こっちは、キュウリが出来るんだよ」「何色のお花が咲くかな」と話していると「きいろ」と1つ咲いていた花を見つけ教えてくれます。これからも子どもたちと一緒に野菜の育つ様子を見ながらやりとりすることを大切にしていきたいと思います。



2歳児 つるなしインゲン・ピーマン・アサガオ（3階テラス）

野菜や花の苗を植えるときに植物は根から水をたくさん吸収して大きくなることを伝えると「ごはん、たべるの」とたずねたり、くねくね入り組んだ根っこをじっくり観察したりしています。植えた後にジョーロで水を上げながら「ごはん、食べているのかな」と保育士が言うと、しゃがんで苗をじっと見ていました。子どもたちの小さな発見と一緒に感じていきながら、野菜の生長に興味関心が持てるようにしていきます。

3歳児 つるありインゲン・ナス・サツマイモ

子どもたちの前でこれから植える苗を見せると「ナス好き」「食べたい」と野菜が実った姿を想像して期待に胸を膨らませているようです。「僕が植える」と植えるまでポットを離さずに両手に持ち、苗を土に置くと、優しく土をかけています。野菜の栽培を通して食材への興味関心や食べられる幅が広がるように、子どもたちと一緒に生長を楽しみにして収穫まで大切に育てていきたいと思います。

4歳児 トマト・キュウリ・パセリ・シソ（前庭畑）

トマト、キュウリ、パセリ、シソの苗から1人1つ植えました。「パセリにしたいな」とつぶやいた子に理由を聞くと「だって黄アゲハがまた来るかもしれない」と昨年パセリに沢山の青虫がついていたことを覚えていて、目を輝かせ話していました。野菜が生長する中、害虫もつきますが「虫がくるってことはおいしいってことだね」と食育を通して子どもたちは自然との共存を実体験しています。野菜の生長観察と虫探しの両方を楽しんでいきたいと思います。



5歳児 ジャがいも・ピーマン・イエローポップ・米

春先に植えたジャがいもの種芋に、当番制で水やりをしています。畑の土を触り、「カサカサだからたくさんあげよう」「昨日雨だったから大丈夫だ」と畑の状態を手の平で感じて、水の量を調節しています。「芽が出たよ」「大きくなったね」「花が咲いた」と新たな発見や生長を友達や保育士と喜び合っています。先日、畑を掘ってみると、ピンポン玉ほどのジャがいもができていました。「かわいい〜」「お水あげるから、もっと大きくなってね」と、わが子を見守るお父さんお母さんのようでした。大収穫を楽しみに愛着を持って育てていきたいです。